

No.	氏名	1962(昭和37)年度 卒業論文 (第1期)	備考
1	吉沢 武雄	伊那谷の地誌的研究 -主として土地利用を中心として-	34p.
1963(昭和38)年度 卒業論文 (第2期)			備考
1	岩下 民子	本州, 主要河川の流量の年変動様式について -平水量を規準にした場合-	23,5p+付図17枚
2	岩間 靖彦	赤城火山の山崩跡地の発達史.	30p.+付図4枚
3	堀部 晋	多摩川中流部(青梅附近)の地形.	23p
4	森山 昭雄	片品川下流部の地形発達史.	40p.+付図10枚
5	大石 堪山	三方原の開拓.	
6	田中 昇	南伊豆地方における絹莢えんどうの最近の地域的形成変化の要因.	38p.+付図32枚
1964(昭和39)年度 卒業論文 (第3期)			備考
1	新井 邦夫	自由地下水に関する若干の考察 -天竜川平野をfieldに-	39p.+付図31枚 大型別置
2	大谷 洋平	鹿島砂丘の形成史.	65p.+付図1枚
3	大塚 卓男	国道四号線における工場新設の地域類型.	34p.+付図3枚
4	岡部 史生	大武川御勅使川の崩壊.	39p.+付図7枚
5	高林 秀吉	興津川上流部におけるミカンの分布について.	58p.+付図2枚
6	松田 磐余	梅雨期から盛夏へかけての高層における季節推移.	57p.+別冊参考図(大型別置箱入)
7	丸田 英明	大谷川沿岸の地形 -その営力と形成史-	26,9p.+付図3枚
8	吉野 信緒	小渋川流域における地這り地の地形的考察.	25p.+付図4枚
1965(昭和40)年度 卒業論文 (第4期)			備考
1	青山 高義	関東地方中部地方の雨量分布.	32p.+別冊72p.
2	大拙 哲也	裾花川中・下流域の地形.	38,13p.+付図6枚
3	加藤 好武	鳴子ダム上流域における水文学的研究.	59p.+付図3枚+図表集43p.
4	川上 恭正	三島の工業化.	
5	境 輝正	秩父地方における人口移動について.	76p.+付図2枚
6	田崎 稔	首都圏における通勤通学人口の動態.	
7	橋口 溥	神奈川県寒川町農業の実態.	100p.+付図21枚
8	甫守 正彦	夷隅川下流部の地形発達史的考察.	
9	堀越 信雄	大室山火山群の活動と地形発達.	34,(5)p.+付図2枚
10	水谷 武司	南アルプスにおける土壌分布と土壌生成因子.	56p.+付図4枚
11	氏家 卓二	佐久平の地下水についての研究.	29p.+付図37枚
1966(昭和41)年度 卒業論文 (第5期)			備考
1	石井 輝男	千葉県養老川流域の段丘地形について.	[32p.] +付図1枚
2	北島 英夫	興津川流域における気温分布.	59p.+付図8枚
3	白崎 克美	東京下町低地の地盤沈下について.	43p.+付図1枚+図集67p.
4	須藤 茂樹	果樹農家の経営 -甲府盆地の果樹栽培-	94p.+図版集[29p.+付図6枚]
5	高橋 尚之	小集落における都市気候的現象の性格について.	63p.+付図41枚
6	高林 伸吉	東京周辺地域における人口移動.	64p.+付図3枚
7	三輪 主彦	沖永良部の隆起サンゴ礁の地形、地質.	43p.+付図4枚+別冊[※現物なし]
8	湯原 清	秩父のタバコ収量について.	37p.+付図1枚+付図[68p.]
9	劉 勝子	伊豆大島の土地利用.	39p.+別冊付図[6枚,空中写真18枚]
10	横田 道生	熊本平野の地形及び表層地質.	83p.+付図2枚
11	吉本 宏子	駿河湾西岸の海浜堆積物.	52p.+付図23枚+別冊写真集26p.
12	石川 恭平	カワゴ平火山の活動と地形発達.	41p.+付図3枚
13	瓦井 政吉	東京近郊地帯の都市化.	

1967(昭和42)年度 卒業論文 (第6期)			備考
1	荒木 稔	多摩丘陵100m崖線の成因について.	26,2p.
2	岡 秀一	富士山におけるカラマツの偏形による気候の考察.	44,2p+付図2枚
3	神永 芳勝	丹沢山地東北部(串川、中津川流域)の河岸段丘について	25p.+図1枚
4	佐藤 英雄	北陸地方、異常高温時の中部日本の天候分布.	73p.+付図27枚
5	瀬良 和征	日本資本主義と園芸農業.	150p.
6	松田 やえ	山村の林業出稼ぎと挙家離村 —高知県物部村—.	37p.+付図3枚
7	山本 忠	地方都市における中心地域の人口減少 —島田市を例として—.	26p.
8	作田 セツ子	鶴見川の段丘地形について.	23,10p+付図3枚
9	仲鉢 登志夫	中小河川の氾濫と水害.	37p.+付図16枚
10	藤岡 治樹	相模野台地の深井戸資料による地質解析.	15p.+付図7枚+柱状図別冊48p.
1968(昭和43)年度 卒業論文 (第7期)			備考
1	泉 浩二	秦野盆地及び周辺の段丘地形について.	20p.+付図6枚
2	中野 國雄	鶴見川沖積平野の地下構造.	32p.+付図15枚
3	湯浅 洋太郎	土地価格と所得の関係よりみた都市の土地利用 —横浜市内の典型地での試み—.	48p.+付図8枚+[別冊]写真[集]6p.
4	表 利器	埼玉県北部農業地域の都市化と兼業化.	115p.
5	喜入 博	都市化と近郊農村の解体 —神奈川県海老名町—.	111p.
6	滝口 志郎	三浦半島に於ける海岸段丘.	44p.+付図13枚
7	成田 義宏	裸地及び被覆地の熱流量と地温.	
8	牧田 英明	都市化に対応する近郊農業と立地 —千葉県東葛飾群鎌ヶ谷町を例として—.	113p.+付図6枚
9	中村 順一	1966年7月7日から10日にかけての梅雨末期における集中豪雨の解析 —特に下層ジェット気流の役割について—.	38p.+別冊付図(箱入別置)
10	石川 邦昭	島嶼地域の総合的分析 —実証的例としての家島群島—.	
11	吉村 光敏	小櫃川流域の地形と地質の関係.	
1969(昭和44)年度 卒業論文 (第8期)			備考
1	宇田 良安	日降水量分布からみた日本の盛夏の天候推移とその地域性について. —1964年の盛夏の天候推移についての考察—.	104p.+[別冊]付図67p.
2	大谷 猛夫	北朝鮮農業における水田耕作の変遷について.	60p.
3	斉藤三四郎	越中平野における局地風に関する研究.	58p.+付図70枚
4	塩島 由尙	渡良瀬川上流山地の荒廃化による近年の地形変化に就て —崖錐の場合—.	38p.
5	立川 稠士	三尾における民家建築様式.	87p.+別冊[49p.]
6	松村 迪雄	石炭産業の衰退と炭鉱都市の人口減少 —夕張市を例として炭鉱都市の労働力移動をみる—.	36p.
7	宮崎 洋司	黒部川扇状地の集落形態.	26p.+付図2枚
8	山野井昇士	横浜南部の地形面と地盤運動.	35p.+付図6枚
9	吉田 修久	天気を持続性から見た日本の気候特性.	31p.+付図12枚
10	石渡 千珠	熱帯における雲量分布とその季節推移.	42p.+[別冊](箱入別置)
11	岡村 一枝	高冷地蔬菜栽培地域の動向 —八ヶ岳山麓南牧村を例として—.	
12	大隅日出男	宇都宮市を中心とした労働市場の動向.	35p.
13	小泉 一郎	山村における生活水準と兼業の展開 —山形県西村山郡西川町を例として—.	45p.
14	横田 実	工場進出による農業経営の変化 —静岡県磐田市—.	69p.
15	田中 久雄	首都圏に於ける宅地化の一例 —東京都下秋多町引田部落に見る—.	48p.

1970(昭和45)年度 卒業論文 (第9期)			備考
1	山岡 進	中海・宍道湖の有孔虫相 —古環境研究入門—.	59,2p+[別冊]付図・付表(大型別置)
2	山本 実	御勅使川扇状地の地下水について.	36,2p.+付図15枚
3	矢崎 勝仁	江戸川河口部の干潟の底質について	28p.+付図6枚
4	上田 真理	多摩川中, 下流域の段丘地形.	58p.+付図13枚
5	井上 公夫	東頸城丘陵東部松之山町の地すべり地形.	65p.+別冊図表集19p.
6	西原 啓子	北東気流時における関東地方の地上風系と, 天気分布について.	37p.+別冊(大型別置)81p.
7	吉川 洋子	屋久島の気温減率について.	45p.+付図6枚
8	乃村 啓子	夏季乾燥の経年変動と発現状態 —西日本の場合—	40p.+付図6枚+[別冊]付図(大型別置)93p.
9	遠藤 悟	亜硫酸ガスの日変化.	43p.+[別冊]付図集93枚
10	小宮 久雄	地方都市における工業化と第3次産業との関連.	51p.+付図17枚
11	湯浅 憲博	中都市の中心商店街における通行量.	34p.+付図23枚
12	渡辺 順一	最近の民間分譲地の開発傾向 —昭和40年以後、首都圏の場合—.	54p.
13	武田 豊	過疎現象における地域構造と地域性.	133,2p+別冊図表版52p.
14	綿引 佳憲	村落共同体の解体と挙家離村について.	
1971(昭和46)年度 卒業論文 (第10期)			備考
1	佐々木 俊行	丹沢山地の地形構造 —山地応力場復元のために—.	46p.+付図3枚
2	大内 俊二	山梨県中山盆地の地形発達史.	35,5p.
3	北 宣幸	観光開発の是非を考える —長野県木曾郡南木曾町妻籠の場合—.	34p.+付図20枚
4	河村 洋子	東京軽石層の分布状況と軽石および石質岩片の粒度の垂直的变化について	36,3p.+付図1枚
5	野木 康子	東京軽石に伴う軽石流の分布とその構成物質の変化について.	34,5p.+付図8枚
6	原 邦彦	東北地方の国鉄盲腸線の輸送パターン.	35p.+別図6枚
7	兵藤 賢一	岩手県胆沢扇状地高位面の水利特性と土地利用	63p.+別冊図表集(大型別置)48p.,地図4枚
8	阿部 英憲	諏訪地方における小売商圈の階層構造.	38,2p.+付図19枚
9	中山 一仁	人口の移動分散の変遷からみた大都市地域の画定 —1962年～1970年間の東京都と隣接市町村の場合—.	35p.+付図28枚
10	富田 茂夫	北米大陸太平洋岸の大陸棚.	57p.+付図1,42,22p.
11	荒井 迪夫	冬季日本海側にみられる降雪について.	34,2p.+図表13p.

1972(昭和47)年度 卒業論文 (第11期)		備考
1	前島耕太郎 天童市の農業 (昭和40~46年における変化を中心とする地域的研究)	69p.+[別冊付図 集]78p.
2	岩井 健 湘南海岸における1972年8月から11月までの海浜微地形の変化.	49p.+[別冊]付図集60 枚
3	金井 邦雄 那須岳東麓の火山灰の対比について.	32,1p.+付図13枚
4	田上 善夫 赤石山脈仙丈ヶ岳の風と気温.	43,2p.
5	遠山 喜重 串川・中津川の河岸段丘(及び河川の争奪について)	35,5p.
6	中島 敏夫 淡路島の地形.	35,3p.
7	服部 明生 御殿場泥流の流下と堆積.	44p.+付図18枚
8	山本 博 荒川中流部沖積低地の沖積層と地形.	45,3p+付図24枚
9	竹内 隆生 館山市西岬の漁協の実態及びその漁業から見た西岬地区内の地域性について	25p.
10	津田 芳文 都市商業機構の近代化とその影響 —高知市を例として—.	43,1p.+付図13枚
11	鈴木 邦佳 宮崎平野南西部の段丘について.	33,3p+付図6枚
12	小田切 昭 三浦半島の岩石海岸について.	42,5p.+付図22枚
13	高井 健雄 Multiband Spectral Reconnaissanceによる樹種・樹木の活力の判定.	51,3p.+付図5枚
14	高橋 利治 過疎地域における交通状況の考察.	31p.+[別冊]付図(現 物なし)
15	福田 行高 災害を契機とした山村の変容 —山梨県足和田村の一事例—.	71p.+付図3枚

1973(昭和48)年度 卒業論文 (第12期)			備考
1	近藤 貞雄	筑波山中腹の斜面堆積物.	43p.+付図6枚
2	古沢 健治	地域工業化と農村の対応 —上伊那地方の事例—.	32p.
3	三宅 一郎	南伊豆における観光地化現象とその意義.	49p.
4	梅沢 嘉一郎	近郊農業の変貌と“多摩川なし”栽培の変遷 —川崎市「菅」地区を中心にして—.	67p.
5	長谷川 博	都市化と近郊農業の対応 —埼玉県入間市を事例として—.	46p.+付図6枚
6	浅野 俊雄	沖積河道における河幅と勾配の関係.	51p.
7	斉藤 淳一	居住地から見た給与格差の傾向.	57p.
8	佐藤 雪丸	浅科村における農業経営の動向.	56p.+[別冊]付表・付 図25p.
9	柴田 厚久	小笠原諸島父島の地形.	43p.+付図11枚
10	戸塚 由紀子	箱根火山・仙石原の地形発達史.	36p.+付図2枚
11	西田 三郎	大都市近傍における労働力の移動.	36p.
12	寶月 拓三	関東平野における日最低気温の月平均値の最近(1941~70年)の変化傾	54p.
13	正木 ミオノ	行政区画別統計の地図表現.	54p.+付図4枚
14	山崎 晴雄	足柄平野の地形と地質.	83p.+付図22枚
15	米安 克己	山崩れと流域特性との関係 —西丹沢に発生した山崩れを中心として—.	
16	菊池 幸男	鬼怒川・小貝川低地の地形.	35p.+付図12枚
17	伊藤 安	消費地製材業の存在形態についての考察.	40p.+付図2枚
1974(昭和49)年度 卒業論文 (第13期)			備考
1	伊藤 光男	蔵王山における針葉樹の偏形形態について.	36p.
2	鈴木 清	温州ミカン栽培の気候的北限について.	65p.+付図2枚
3	佐藤 政義	生産と流通からみた益子焼陶業の最近の変化.	45p.
4	芝 明	観光地の成立・発展段階を決定する要素及びその相互関連性の考察 —河口湖畔における観光事業を例に—.	44p.
5	石田 栄三	北半球における異常気温に関する研究.	37p.+付図12p.
6	加藤 茂	神奈川県厚木・伊勢原周辺の地形.	49,7p.+付図9枚
7	北村 美恵子	関東地方における北東気流時の降水について	33p.+[付図77p.(大型 別置)]
8	塚本 哲	下総台地東部の地形発達史および台地面の変形.	47p.

9	浜野 義則	相模川上流部の河岸段丘.	45p.+付図9枚
10	早川 芳夫	埼玉県南東部中川低地の内水氾濫.	67p.
11	宮地 滋	都市居住地域の空間構成について —居住環境問題を考える基礎としての人口密度の研究—.	33p.
12	村上 整	大都市周辺地域における工業団地造成の様相について —千葉県を例として、集積の利益の観点から—.	43p.
13	米山 哲夫	大型店舗形成に関する考察.	48p.+[別冊]付図204p.
1975(昭和50)年度 卒業論文 (第14期)			備考
1	丸山 昭男	工業化による農業の変貌 —新産都市松本の場合—.	37p.
2	島田 修	関東地方の降雪分布について.	43p.+資料編 I 降雪量 分布図83p.+資料編 II 降水量分布図83p.
3	秋山 雅史	冬期日本周辺における雲の分布と季節風による雲について —太平洋側を中心として—.	41,27p.+別冊17p.
4	大久保 康夫	福生市の都市化にともなう農業経営の変化 —基地という特殊な存在をかかえた町の場合について—.	40p.+[別冊]追補39p.
5	川崎 操	鹿島開発における「農工両全」の実態.	76p.+別冊図・表・脚注 38p.
6	窪田 恵子	東海・関東地方における低気圧通過時の降水分布.	32p.+[別冊:現物なし]
7	佐々木 陽子	入善町における最近の農村の変化について.	78p.
8	進藤 陽子	上総丘陵における45・46災害の崩壊について.	55p.+付図5枚+図表編 [附図4枚+附表2枚]
9	竹田 昌子	狭山丘陵谷頭部における微地形と土壌.	81p.+附図5枚
10	初見 祐一	八丈島の地形.	31p.+附図19枚
11	林 和広	白馬岳・長池周辺の地形形成営力の定量的研究の試み	57p.+図表編3,25p.(大 型別置)
12	福田 康二	草木ダム建設に伴う渡良瀬石材業の変化について.	58,4p.
13	村田 茂	南房総鴨川附近の地すべり地形.	55p.+付図11枚
14	竹内 敬三	高度経済成長期の石灰石鉱業 —鉱山大型化の現象—.	39p.+付図3枚